

(みんなが活躍! 3X3バスケットボール)

〔伊勢崎市立殖蓮第二小学校での実践例〕

○活動・取組の概要

高学年「ボール運動ボール型」のゲームである。バスケットボールは運動量が多く、得意な児童と苦手な児童で運動量の差が大きくなってしまいう傾向がある。3人1チームにすることで一人ひとりが動く必要性が出る。また、ハーフコート、ゴール1つで行うことでオフェンスとディフェンスの切り替えをする。そのため走り続ける必要がなく、体力に自信がない子も水分補給をしながら取り組むことができた。さらに、オリンピック種目になったこともあり子どもたちの興味ももたせることができた。

○準備

・ボール ・チーム分け ・作戦表(下図) ・コート分け

○活動・取組の方法

5学年での実施だったが、未経験の子も多かったため、簡単なルールから始め、徐々に動きを増やしていった。

授業の流れ		
①	準備運動 5分	
②	ドリルゲーム 10分	
③	メインゲーム 3分×3試合=9分	
④	振り返り 5分	

	ドリルゲーム	メインゲーム
1時間目	どんだんバスケットゲーム	なし(オリエンテーションのため)
2時間目	シュートゲーム	3X3ドリブルなし
3時間目		
4時間目		
5時間目	ドリブルパスイントゲーム	3X3ドリブルあり
6時間目	ビバットフットゲーム	
7時間目		
8時間目	どんだんバスケットゲーム(ドリブル有り)	
9時間目		
10時間目	作戦タイム	

単元計画

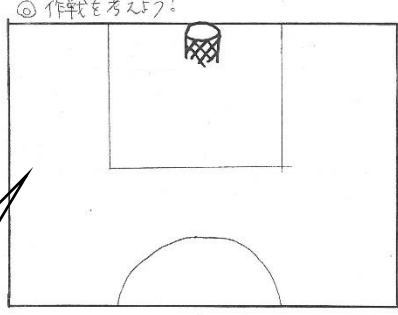
／ 年 組 () チーム (親・子)

メンバー ()

⑤ 見[試合]を記録しよう!

得点した人	上手にできた人	何かわ

⑥ 作戦を考えよう!



○ 自分のチームの人

● 相手のチームの人

○~~~~○ トリプル

○——○ パス

シュート

自分を捨ててチームのために尽くせ

コート分け

作戦ボード

ステージ		ボール側	校庭側
コート	ボール側	親チーム	子チーム
	校庭側	子チーム	親チーム